

「卒後 10 年目総合内科医の診断術<1 版 3 刷>」正誤表

(2017 年 3 月現在)

このたびは「卒後 10 年目総合内科医の診断術<1 版 3 刷>」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
ございます。

本書に以下の誤り・加筆がございましたので、ここに訂正・加筆させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

585 頁 19行目

(誤) …結核の可能性は否定的であるとする報告もある (感度 3.75%)¹⁸⁾ .

(正) …結核の可能性は否定的であるとする報告もある (陽性的中率 3.75%)¹⁸⁾ .

「卒後 10 年目総合内科医の診断術<1 版 2 刷>」正誤表
(2016 年 7 月現在)

このたびは「卒後 10 年目総合内科医の診断術<1 版 2 刷>」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

本書に以下の誤り・加筆がございましたので、ここに訂正・加筆させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

180 頁 表 5

表 5 問診の有用性 (Wang CS, et al. JAMA. 2005; 294; 1944-56²⁾)

	感度	特異度	LR+	LR-	
既往歴	心不全	0.60	0.90	5.8	0.45
	心筋梗塞	0.40	0.87	3.1	0.69
	冠動脈疾患	0.52	0.70	1.8	0.68
	脂質異常症	0.23	0.87	1.7	0.89
	糖尿病	0.28	0.83	1.7	0.86
	高血圧	0.60	0.56	1.4	0.71
	喫煙	0.62	0.27	0.85	1.4
	閉塞性肺疾患	0.34	0.57	0.81	1.1
臨床症状	発作性夜間呼吸困難	0.41	0.84	2.6	0.70
	起坐呼吸	0.50	0.77	2.2	0.65
	浮腫	0.51	0.76	2.1	0.64
	労作時呼吸困難	0.84	0.34	1.3	0.48
	疲労や体重増加	0.31	0.70	1.0	0.99
	咳	0.36	0.61	0.93	1.0

610 頁 本文 下から 2 行目～611 ページ 本文 3 行目

- (誤) □ アニオンギャップ(anion gap: AG)とは測定できない陰イオンのことで、以下の式が成り立つ。

$$\text{Na} + \text{UC} - (\text{Cl} + \text{HCO}_3) = \text{UA} = \text{AG}$$

- UC(測定できない陽イオン)を無視して考えると、通常は、 $\text{AG} = \text{Na} - (\text{Cl} + \text{HCO}_3^-)$ で表すことができる。…

- (正) □ アニオンギャップ(anion gap: AG)とは測定できない陰イオンと陽イオンの差のことで、測定できない陰イオンの相対的過剰量を示している。

$$\text{Na} + \text{UC} = \text{Cl} + \text{HCO}_3 + \text{UA}$$

$$\text{Na} - (\text{Cl} + \text{HCO}_3) = \text{UA} - \text{UC} = \text{AG}$$

- UC(測定できない陽イオン)を無視して考えると、通常は、 $\text{AG} = \text{UA} = \text{Na} - (\text{Cl} + \text{HCO}_3^-)$ で表すことができる。…

「卒後 10 年目総合内科医の診断術<1 版 1 刷>」正誤表
(2015 年 12 月現在)

このたびは「卒後 10 年目総合内科医の診断術<1 版 1 刷>」をご購入いただきまして誠にありがとうございます。
させていただきます。

本書に以下の誤り・加筆がございましたので、ここに訂正・加筆させていただきますとともに深くお詫び申し上げます。

xix 頁 ⑧教育の素晴らしさを実感する 下から 1 行目 1 文追加

(誤) …世代を超えて受け継がれることができる。

(正) …世代を超えて受け継がれることができる。

・『これだけ教えたのだから…』と教育に見返りを期待しない。

21 頁 本文 下から 3 行目

(誤) …血管炎, サルコイドーシス, ベーチェット病, 悪性リンパ腫などを…

(正) …血管炎, 血管内悪性リンパ腫などを…

49 頁 本文 下から 1 行目 1 文追加

(誤) …右や回旋させた時の可動域制限が著明なことが特徴的である。

(正) …右や回旋させた時の可動域制限が著明なことが特徴的である。

□ 副鼻腔炎の既往や治療中の患者が後頸部痛を訴えた時は髄膜炎を想定する。

57 頁 本文 19 行目

(誤) …血管炎, サルコイドーシス, ベーチェット病, 悪性リンパ腫などを…

(正) …血管炎, 血管内悪性リンパ腫などを…

72 頁 本文 12 行目

(誤) …川遊び, 旅行歴, 食歴を確認する。また…

(正) …川遊び, 旅行歴, 食歴, 性感染症の既往や性交渉歴を確認する。また…

110 頁 本文 下から 3 行目に加筆

(誤) …注意深く診察する。

(正) …注意深く診察する。また, 一過性全健忘 (TGA) と同様に記憶をなくす一過性てんかん性健忘もある。

122 頁 本文 下から 10~9 行目

(誤) …右脚ブロックとの鑑別点は肢誘導(特に V1 誘導)や V5-V6 誘導で深い S 波を認めることである…

(正) …右脚ブロックとの鑑別点は肢誘導(特に I 誘導)や V5-V6 誘導で深い S 波を認めないことである…

122 頁 本文 下から 6 行目

(誤) …心電図異常だけの…

(正) …心電図異常(ブルガダ波形)だけの…

138 頁 表 3 表本文 4 行目

(誤) …心膜炎, 大動脈解離)

(正) …心膜炎, 縦隔洞炎, 大動脈解離)

139 頁 表 4 表本文 下から 6 行目

(誤) ループス胸膜炎, 好酸球性食道炎…

(正) 高安動脈炎, ループス胸膜炎, 好酸球性食道炎…

143 頁 本文 下から 6 行目

(誤) …疑えば後壁誘導をとる.

(正) …疑えば後壁誘導をとる(V7-V9).

147 頁 本文 下から 4 行目

(誤) ST 低下の鑑別診断は表 12 のとおり. ST 低下を認めた時には…

(正) ST 低下の出現する誘導や形によって鑑別診断は異なる表 12.

ST 低下を認めた時には…

151 頁 本文 3 行目

(誤) 逆に V1-V3 誘導で R 波増高(R progression)の鑑別診断は, …

(正) 逆に V1-V3 誘導で正常よりも R 波が高すぎる時(R>S)の鑑別診断には, …

199 頁 表 12 表本文 4~5 行目

(誤) …心原性, ヤーリッシュ-ヘルクスハイマー反応→血流分布異常性…

(正) …心原性, ヤーリッシュ-ヘルクスハイマー反応→血流分布異常性…

199 頁 表 13 表本文 2 行目

(誤) …VIPoma など

(正) …VIPoma, トキシックショックシンドローム, SSSS など

285 頁 本文 下から 8 行目

(誤) …第 V 因子ライデン変異)と後天性疾患の…

(正) …第 V 因子ライデン変異, **βサラセミア**)と後天性疾患の…

292 頁 表 1 表本文 下から 7 行目

(誤) …ヘノッホ-シェーライン紫斑病…

(正) …ヘノッホ-シェー**ン**ライン紫斑病…

309 頁 表 2 表本文 下から 4 行目

(誤) 卵巣腫瘍破裂, 子宮外妊娠…

(正) 卵巣腫瘍破裂, **正常妊娠**, 子宮外妊娠…

321 頁 表 3 表本文 8~9 行目

(誤) …多発性骨髄腫, 膵癌, 腎細胞癌, 直腸癌…

(正) …多発性骨髄腫, **急性白血病**, 膵癌, 腎細胞癌, **副腎腫瘍**, 直腸癌…

332 頁 表 1 表本文 3 行目

(誤) …反応性関節炎, **急性レトロウイルス症候群**, **担癌患者**…

(正) …反応性関節炎, **急性 HIV 症**, **急性 B・C 型肝炎**, **担癌患者**…

332 頁 表 1 表本文 6 行目

(誤) …リウマチ性多発筋痛症, **PR3SP**, 皮膚筋炎…

(正) …リウマチ性多発筋痛症, **RS3PE**, 皮膚筋炎…

332 頁 表 1 表本文 下から 2~1 行目

(誤) …**脱毛**→SLE, **光線過敏**→SLE, **朝のこわばり 30 分以上**→関節リウマチ, など

(正) …**脱毛**→SLE, **甲状腺機能低下症**, **光線過敏**→SLE, **朝のこわばり 30 分以上**→関節リウマチ, **SLE など**, など

332 頁 表 2 表本文 6~9 行目

(誤) …**耳介発赤**→再発性多発性軟骨炎, **ばち指**→肥大性骨関節症, **紅斑**→ウイルス感染症…
(中略)…**紫斑**→ANCA 関連血管炎…

(正) …**耳介発赤**→再発性多発性軟骨炎, **巨舌**→**アミロイドーシス**, **ばち指**→肥大性骨関節症,
炎症性腸疾患, **紅斑**→ウイルス感染症…(中略)…**紫斑**→**ヘノッホ-シェーンライン紫斑病**, ANCA 関連血管炎…

334 頁 表 3 表本文右下のセル 3 行目

(誤) …滑液包炎, 筋炎など

(正) …滑液包炎, 筋炎, **骨痛**など

366 頁 表 4 表本文 7 行目

(誤) …風疹, 急性 **B/C 型** 肝炎, デング熱…

(正) …風疹, 急性 **ウイルス性** 肝炎, デング熱…

390 頁 本文 1 行目

(誤) …しびれに**先行する**こともある.

(正) …しびれを**契機にみつか**ることもある.

394 頁 本文 主訴 下から 7 行目

(誤) …血清鉄低値. フェリチン**高**値から…

(正) …血清鉄低値. フェリチン**低**値から…

399 頁 本文 下から 4 行目

(誤) 特に**グロビン** 値が軽度低下にもかかわらず, MCV が高度低下している時は…

(正) 特に**ヘモグロビン** 値が軽度低下にもかかわらず, MCV が高度低下している時**や鉄剤不応性の小球性貧血, HbA1c 低値の小球性貧血**は…

399 頁 本文の最終行として以下の一文を加筆

(誤) …いわれている.

(正) …いわれている.

診断確定にはヘモグロビン分画を外注検査する.

405 頁 表 1 下から 8 行目

(誤) …血管炎(ヘノッホ-シェーライン紫斑病…

(正) …血管炎(ヘノッホ-シェー**ン**ライン紫斑病…

426 頁 本文 下から 8~9 行目

(誤) …**総胆管結石症**でも起こることがある.

(正) …**総胆管結石症(落石後を含む)**でも起こることがある.

451 頁 臨床徴候 上から 3 行目

(誤) …時に筋痛を呈し, **前兆なく突然発症**することが多い.

(正) …時に筋痛**やしびれ**を呈し, **前兆なく突然発症**することが多い.

453 頁 図 2 図中最右下の四角内 上から 3 行目

(誤) …偽性バーター症候群

(利尿薬乱用)

低 Mg 血症

(正) …偽性バーター症候群
(利尿薬乱用)
ギッテルマン症候群
低 Mg 血症

455 頁 表 2 上から 3 行目

(誤) …バーター症候群, 低 Mg 血症など)
(正) …バーター症候群, ギッテルマン症候群, 低 Mg 血症など)

455 頁 表 3 上から 3 行目

(誤) …バーター症候群, 原発性アルドステロン症, …
(正) …バーター症候群, ギッテルマン症候群, 原発性アルドステロン症, …

474 頁 表 10 下から 2 行目

(誤) …自己炎症性症候群(家族性地中海熱), 血栓性血小板減少性紫斑病…
(正) …自己炎症疾患(家族性地中海熱, TRAPS, 高 IgD 症候群), 血栓性血小板減少性紫斑病…

474 頁 家族性地中海熱(FMF) 上から 2 行目

(誤) …およそ 300 人程度といわれている。
(正) …およそ 500 人程度といわれている。

474 頁 家族性地中海熱(FMF) 上から 8~9 行目

(誤) 『生理の時にいつも発熱する』という訴えは要注意。
 診断には遺伝子解析が有用であり, MEFV 遺伝子変異を認める^{19,20)}。
(正) 『生理の時にいつも発熱する』という訴えは要注意。
 発熱時の採血では炎症反応亢進を認めるが, 発熱がない時には正常化しているのも特徴の 1 つ。
 診断には遺伝子解析が有用であり, MEFV 遺伝子変異を認めるとされている (特に exon 10)^{19,20)}。

475 頁 表 11 低頻度 / その他のセル内 下から 1 行目

(誤) 自己炎症性症候群
(正) 自己炎症疾患

494 頁 リスク因子 上から 3 行目 1 文を追加

(誤) …感染性心内膜炎の発症リスクが高い表 2。
(正) …感染性心内膜炎の発症リスクが高い表 2。
 ただし, 主に黄色ブドウ球菌による急性心内膜炎では, 全く弁膜異常を認めないこともある。

525 頁 リベド(網状皮斑, 樹枝状皮斑) 上から 4 行目

(誤) …生理的なものから, 血管攣縮, 原因不明のもの…

(正) …生理的なものから, ショック, 血管攣縮, 原因不明のもの…

534 頁 高安動脈炎(大動脈炎症候群) 上から 6 行目

(誤) 高安動脈炎と診断がついた患者に最も高頻度に認められる症状は**上肢の虚血症状**(めまい, 失神, 指の冷感, 上肢易疲労感)であるが…

(正) 高安動脈炎と診断がついた患者に最も高頻度に認められる症状は**脳や上肢の虚血症状**(めまい, 失神, 指の冷感, 上肢易疲労感)であるが…

541 頁 表 2 表本文 上から 3 行目

(誤) …大中関節炎を伴うこと**が**ある.

(正) …大中関節炎を伴うこと**である(時に末梢関節炎も認める)**.

544 頁 ●MRI の有用性 上から 4 行目 1 文を追加

(誤) …報告されている **表 5** .

(正) …報告されている **表 5** .

よりアクセスしやすい関節超音波で肩関節周囲の滑液包炎や滑膜炎を確認し, 早期診断に役立つ報告も多い.

650 頁 指導医からのアドバイス 下から 4 行目

(誤) …隠そうとすることがあります.

(正) …隠そうとすることがあります.**(特に Alcohol, Drug, Sex)**.

656 頁 本文 下から 4 行目

(誤) …**いくつもの仮説を立てることと, 特徴が…**

(正) …**いくつもの仮説を立てて, 1 つ 1 つ検証すること(失敗から学ぶこと)と, 特徴が…**